|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(16)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2024年4月20日　週間祈りカード | | | | | |
| △産業宣教  産業人の宣教(ロマ 16:1-27) | △レムナント伝道学  レムナントがあらかじめ見た宣教  (使 19:1-21) | | △核心  教会が新しく見るべき宣教(使 1:8) | | △散らされた弟子たち  散らされた弟子たちの  宣教旅程(使 19:21) |
| 「産業人の宣教」(絶対計画) -無条件に熱心にせずに、みことば成就する所に行く必要がある。  □序論\_伝道、宣教  1.門-対敵-伝道、宣教を悟れば門になって、伝道、宣教を悟れなければ対敵になる。  2.次世代-伝道、宣教を分からなければ、私たちの次世代は奴隷、捕虜、属国、流浪の民になる。  3.霊的伝染病(マコ3:13-15、エペ2:2、エペ6:12) -遠い国に光を放たなければ霊的伝染病が全世界に広がる。  □本論\_神様の準備  1.エジプト時代  1)創37:1-11ヨセフが日、月、星がお辞儀をしたというと、兄たちは怒ったが、ヤコブは心にとどめた  2)出2:1-10伝道、宣教を分かれば神様が準備されたことが出て来る。  3)ヨシ2:1-16遊女ラハブが上は天において、下は地において、主がまことの神様であることを告白した。  2.ペリシテ時代  1)Iサム3:1-19神様がミツパ運動を準備された  2)Iサム17:1-49サムエルに会って按手を受けて、ペリシテと契約の箱を奪われた話、もう一度戻って来た話、契約の箱を迎える神殿作りなさいという話を聞いただろう。  3.アラム、アッシリア時代  1)I列19:14-35ヒゼキヤがアッシリアに税金を出せないと言うので、兵士18万5000を連れて攻め込んだ。ヒゼキヤが祈るその夜、神様が主の使いを送ってはね除けられる  2)I列18:1-15オバデヤ1人が100人の預言者を隠して、7000弟子を隠した。後ほどドタンの町運動が起こる  4.バビロン時代  1)ダニ1:8-9イザヤの契約を握ったダニエルがバビロンの捕虜になって行って心を定める  2)ダニ3:8-24シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴが完全に心を定めたが大きな働きが起こる  3)エス4:1-16死が来たが、関係なく契約を握った。バビロンに大きな栄光が現れる  5.ローマ  ロマ16:1-27 -これを知っていた人々が用いられた、私たちは世々にわたって隠されていたことを持った  □結論  1.絶対理由-神様が私をここに呼ばれた絶対理由を祈りで質問しなければならない。  2.正確な契約-すると正確な契約が見えるが、ここに絶対やぐらを建てなければならない。  3.絶対やぐら-神様の絶対やぐらを見つけて建てることが祈りだ。 | □序論\_レムナント7人に対する記録  創37:1-11、出2:1-10、Iサム3:1-19、Iサム17:1-47、Ⅱ列2:9-11、使17:1、18:4、19:8  □本論  1.やぐら  1)朝-サミット祈りを味わいなさい。病気になった人は海辺に行くか空気が良い所に行って祈り始めなさい。  2)昼-巡礼者の祈り(5力) -すべてを受け入れて超越する巡礼者の祈りが始まってこそ5力が出て来て、巡礼者の道を行って、作品を作る。  3)夜-深い祈りに入りなさい。私たちの学業が作品になるようにしなさい。  2.答え  1) CVDIP -世の中を見ると全部死んで行っているCovenant、ほとんどわざわい中にいる(Vision)。私がすべきことがDream、神様の創造の霊である神のかたちで行くImage、作品を作るPracticeだ。  2)霊的サミット-先になって出て行きなさい。  3)御座のやぐら、旅程、道しるべ-味わって出て行きなさい。  3.準備  1)サミットタイム-レムナントの祈り時間  2)サミット姿勢-現実の後に事実、事実の後に真実、霊的事実が隠されている。神様の計画を発見すること  3)サミット器-今は答えを受ける時ではなくて、準備すべき  □結論  10土台-絶対主権、いのちを主管。神様の方法キリスト、聖霊の働き、神様の保証書である聖書、私が神様の宮、私がいるすべての所が宣教地、生死禍福の導き、一度はこの地を離れなければならず、永遠の世界がある。伝道宣教を正しく悟れば、すべてを悟ることができる。それゆえ、私たちは絶対計画を持って絶対やぐらを建ててこそ、答えを受ける。 | | □序論\_個人化  個人が祈りができなければならない。教会の弱点は全く個人化にならないことだ。  1.7.7.7 (3集中)新しく始める-これが24  　回復 朝起きてあらゆる事を回復 作品 夜には完全に作品を作る  確認 昼には神様の答えが来ていることを確認  2.御座-25  神の国が臨んで、神の国のことが起こる。祈りで時空超越と237、5千種族が可能になる。この契約が私のいのちの中に(創1:27)、私のたましいの中に(2:7)、私の生活の中に(2:18)臨むことが祈りだ。このとき、空前絶後の答えと天地開闢される働きが起こる。神様の時刻表である25だ。目に見えない5力ができて、空中の権威を持つ支配者を(エペ2:2)倒す働きが起こる。3セッティングになる。私の中に御座のプラットフォームと見張り台、アンテナが立つ。  3.永遠(作品)  道しるべを味わって行くとき、永遠の作品が出て来る。このときから、絶対やぐらを持って  1)問題　2)困難、葛藤　3)危機地域に訪ねて行く。  □本論\_ Oneness -奇跡  この答えを受ける人が集まってワンネスするのが教会だ。この(序論)祈る人が集まってワンネスするから、パワーが現れて奇跡が(紅海、エリコ、ヨルダン)起こる。  1.宣教システム  1) 7.7.7祈り キリストが与えられた契約とやぐらと旅程の祈りを味わう人が集まった。  2) 3集中している人々がワンネスになった。  3) 3セッティング プラットフォームと見張り台、アンテナがセッティングされたチームがワンネスするのだ。  4) 3答えを味わう人が教会に来てワンネスになるのだ。  5)絶対やぐら どんな問題も解決することができる。このとき、絶対やぐらの答えを受けるようになる。  2.集まり  1)すべての教会信徒が三つの庭にワンネス。  2)金土日時代 答えを受けた人々が来てワンネス。  3) 237-5000、癒やし、サミットする人々がワンネスを成し遂げた。  3.未来  1)ロマ16:25 　2)ロマ16:26 　3)ロマ16:27  世々にわたる前に、今、永遠にある隠されたことを味わうこの人々がワンネスなり始めた。  □結論  1.御座のやぐらを建てて、2.御座の旅程を進み、  3.御座の道しるべを建てるのだ。 | | 「神様が私の見張り人、私は世の中を生かす見張り人」(イザ62:6-17、使1:1-8)  ほとんどみな特徴が「隠されたこと」だった。  1.皆さんが行く道に神様は使11:19の人を集めるようになる  2.使13:1-14道を行けば皆さんは必ず答えを先に味わうようになる。  3.使14:14-20神様は最高の弟子  テモテを隠された。  4.使16:6-10マケドニアに行ってすぐにリディアに会う。  5.使17:1-9神様がぴったり準備しておかれたヤソンのような人物。最高の苦難を受けた地域なのに最高の模範となる教会を神様が準備させられる。  6.使18:1-4神様が時代を生かすプリスキラ夫婦を付けて世界福音化される。  7.使19:1-21それで終わったのではない。ローマ福音化  □結論  1.皆さんはキリストの大使だ。  2.キリストは三職務を完成された方  3.私たちはその大使 |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(16)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2024年4月21日　週間祈りカード | | | | | |
| △区域メッセージ第16週  聖霊の神様と永遠の答え(使 1:1, 3, 8) | | △聖日１部/宣教祝祭主日連合礼拝  世界を変えた道しるべ(使 11:19-30) | | △聖日２部  宣教の絶対やぐら(使 13:1-4) | |
| △神様は目に見えればXそれは偶像だ。聖霊で働かれるので、私たちが祈れば答えられる。それゆえ、イエスが最後に「神の国とただ（しかし）聖霊」を語られた。  □序論  1.世の中-衣食住(からだ) -世の中の人々は衣食住しか知らず、医師もからだのことだけ話す。  2.聖書-永遠のこと  1)人間-神様のみことばは永遠のことを教えるために、人は永遠だ。御子を信じる者には永遠のいのちを与えられる(ヨハ3:16)  2)救いも永遠だ。私たちのたましいがからだの中にある間に伝道もして、教会の働きもする。そのときにしたことだけ報いがある。  3)働き-私たちがすることも神様が願われる永遠の働きをしようとするのだ。  3.聖霊の働きは霊的な科学で超科学だ。  □本論  1.聖霊の力を回復しなければならない理由  1)ネフィリム時代を止めなければならない。シャーマン、悪霊につかれたのだ。ネフィリムは教育、本(80%)、文化まで掌握した。  2)霊的わざわいが起こっている。その中で精神病が急増している。  3)次世代を倒すことがサタンの目標だ。次世代が福音だけ分からなければ死ぬ。  2.聖霊の力で永遠のことを見つけ出す。  1)ヨケベデとイテロがモーセを助けて、ラハブがモーセチームとカナンへ行く人々を助けた。初代教会は迫害の中で永遠のことを選択した。  3.聖霊の力ですべてのことを回復することができる。  1)働き-聖霊は私の中におられ私を導いて、大いなる力を現わして人を生かされる。  2)土台-聖霊の働きに対する重要な土台になる。  3)体験すること。この段階に入れなければ、続いて未信者と似ているように生きる。  □結論  △レムナントは外に出て行って勝つことができる力を持って行かなければならない。問題に遭う時は答えを持って行かなければならない。問題に遭って揺れれば、ものすごい損害を受けるようになる。神様が土台(踏み石)として立てられるのに気がつけば、ある日、再創造の働きが起こる。  △24は神様が与えられた7やぐらを3集中、完全にリズムを見つけ出しなさいということだ。25は神様の時刻表、神の国で7旅程を行くようになって、そのとき、プラットフォーム、見張り台、アンテナが立てられる。これが3セッティングだ。このとき、永遠な神の国のことが出て来る。これが7道しるべ、3答えだ。  △宣教と宣教師は、すべてのたましいと霊、精神を生かす医師で、教師だ。ディック・ヒリスは「キリストがないすべての人は宣教対象で、キリストがあるすべての人は宣教師」と言った。 | | □序論\_世界を変える道しるべを持っていたアンティオキア教会  1.確認すること(使11:1-18)私が知っていて、好きなことを捨ててこそ、重要なことを見る。福音を悟れなければ、罪が何か分からず、福音を防ぐ  2.やぐらを変えなさい。  1)別のやぐらを建てたヨセフ  2)やぐらを変えたヨケベデ、ホレブ山でやぐらを変えたモーセ、モーセを助けたイテロとラハブ  3)ナジル人へやぐらを変えたハンナ  4)羊飼いとしていながら、やぐらを変えたダビデ(詩78篇)  5)神様のことにやぐらを変えたダニエルと三人の同僚、エステル  3.何のやぐらを作れと言われるのか  1)神の国が臨むように祈りなさい。まず神の国と神の義を求めなさい  2)神の国が臨んだと言いなさい。  3)サタンが縛られて聖霊が臨めば、神の国が臨んだのだ。  4)イエスが神の国のことを、やぐらを作られたことを説明  (1)絶対に変わらない神様の7やぐらで3集中  (2)7旅程、25神の国、3セッティングの答え  (3)永遠のやぐらである7道しるべ、永遠の3答え  □本論\_ステパノの迫害によって来た三つの答え  1.再創造の答え  1)神様のことは私たちが死ねば始まる-ステパノの死で誕生したアンティオキア教会  2)追われる者だと思っていたが征服者-やぐらを持って問題、困難、危機を訪ねて行って答えを与えなさい  (1)ローマに行く前にティラノで神の国について大胆に説明したパウロ(使19:8)  (2)私たちの中の強い要塞をみことばで、キリストで破壊させるべき(Iコリ10:4)  3)迫害は生きる道  2.空前絶後の答え  1)深刻な状況の中に伝道と宣教の門が開かれる  2)主の御手がともに、主の恵みが見えて、大勢の弟子  3)キリストの前にひざまずいたパウロがアンティオキア教会で  4)アンティオキア教会にだけ世界宣教するように光の経済を与えられた。  3.時空を超越する答え  1)歴史上初めての宣教師派遣-聖霊が働く答えを受けて行く(使13:1-4)  2)門が閉ざされたがターニングポイントであるマケドニアに(使16:6-10)  3)ローマという世界福音化の門が開く(使19:21、23:11、27:24)  □結論\_確認すること  1.三位一体の神様が主人、私たちはしもべ-神様の計画のとおり、御座の力によって  カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋の答え、7.7.7の答え、再創造、空前絶後、時空超越の答えが来れば私、私の意見、私の主張は必要ない。  2.私たちは見張り人-24 3集中して、25 3セッティングして、永遠 3答えを見つけ出す見張り人  3.私たちはキリストの大使-王である祭司、この光を宣べ伝えるために呼んだ。 | | 1部 世界を変える道しるべ-やぐらを変えなさい。神様が与えられたやぐら持って行きなさい。  2部 宣教の絶対やぐらを作りなさい。宣教師を助ける人々は宣教地に行かなくても送る宣教師だ(マタ10:40-42)。皆さんがすることは光の文化、光の経済だ。神様のやぐらを握っていれば、世界を変えることが起こる。  □序論  1.運命が変わって癒やされる。サミットになる祝福が起こる。  2.24 -祈りで7やぐら(3集中) -味わう  25(神の国) -旅程(3セッティング-プラットフォーム、見張り台、アンテナ) -待つ  永遠(神の国のことが成り立つ)-道しるべ(所々に建てる3答え)-挑戦  △ここに参加できる人々を弟子と言う。  3.目に見えない力(Tacit Power)が生まれる。  1)5力-霊的力ができてこそ、天の知恵が現れて、それが私の生活に、からだに現れる。光の経済、弟子とする人材力がここから出て来る  2)空中の権威を持つ支配者に勝つ力(神の子どもとなる権威、暗闇に勝つ権威が与えられる)  3)時空超越　　4)空前絶後の答え　　5) 10奥義　　6) 10土台  7)一生の答えが見える　8)皆さんが行く所に御座のキャンプ  9) 237 -それでこそ、強大国を生かし  10) 5000 -それでこそ、5000種族を生かす  △最高の答えは、皆さんを見て主があなたとともにおられると告白することだ。私たちの生命線は息をすることと祈ることだ。力を育てなさい。  □本論\_神様の方法で絶対やぐらを作りなさい。神様が皆さんの見張り人  1.始まり 答えをあらかじめ受けるべき 使13:1-4  1)弟子チーム-迫害者サウロ、ヘロデの弟を含む  2)断食-聖霊に導かれる集中祈りをした  3)聖霊が働く  (1)聖霊がさせられる働き　(2)場所　(3)出会い  4)暗闇から砕いてしまった。  5)総督が立ち返った。  2.ターニングポイント 門がふさがったとき、より大きなことがある。使16:6-10  1)幻(夜) -祈り　　2)マケドニアに(トロアス)  3)リディアに会う(神様の備え)　　4)悪霊につかれた者を癒やし  5)監獄に行ったが奇跡  3.目標Nobody使19:1-21  1)使19:1-7マルコの屋上の部屋の力体験　2)会堂、講堂へ  3)神の国を大胆に説明、御座のやぐらが成り立った。  4)癒やし　5)使19:21ローマ　6)使23:11ローマ  7)使27:24カエサル  □結論\_?　神様が用いられる教会と宣教師  1.癒やし24、25、永遠  2.次世代(RT) 24、25、永遠  3.237-5000 24、25、永遠 | |